

リハビリテーション

Rehabilitation

当院では理学療法士、作業療法士、言語聴覚士だけでなく、医師、看護師をはじめ、院内外のあらゆる職種と協働し、患者さんやご家族に生活環境を支えるリハビリテーション・ケアサービスを提供していきます。リハビリテーションの対象患者さんは、脳神経外科、整形外科、神経内科など、発症後・手術後・各種治療後の回復段階の方、多様な基礎疾患をお持ちで廃用症候群の方、自宅復帰や社会・職業復帰を目指す方のほか、小児疾患の方などについても専門機関と協力しながら対応していきます。以下では、この度取り入れるリハビリテーション機器の一部をご紹介させて頂きます。

ウェルウォーク

Welwalk

- 患者さんにあわせた難易度の調整や歩行状態のフィードバック機能など、運動学習理論に基づいた様々なリハビリテーション支援機能を備えています。
- アシスト量や膝などの関節運動範囲を、細やかに調整できます。
- 正面モニタで姿勢や足元の状態を把握したり、音を利用した情報フィードバックを用いて、歩行練習が出来ます。



レオゴージェイ

Reo-go-J

- 脳卒中や頸髄損傷などの麻痺した上肢の可動域改善や、筋力などの機能向上を通して、患者さんのADL・QOLの向上を目指します。

ジェントルスティム

Gentle-stim

- 既存の低周波ではなく、干渉波を用いた嚙下機能改善機器です。
- 中周波領域の刺激で痛みが少なく、電気刺激が苦手な人でも、のどの筋肉に刺激を入れることができます。



アイビス

IVES

- 脳卒中や脊髄損傷、末梢神経障害、その他、運動機能障害の患者さんの四肢随意運動機能を促進する機能的電気刺激装置です。
- 脳や脊髄からの運動指令により生じる筋肉の活動を電気信号として読み取り、弱くなった運動指令を補うように麻痺のある筋肉に電気刺激を与えます。
- 子機を用いて、リハビリテーション以外の時間でも使用頂くことがあります。



ミューロソリューション

MURO-solution

- 脳卒中や脊髄損傷、末梢神経障害、その他、運動機能障害の患者さんの四肢随意運動機能を促進する機能的電気刺激装置です。
- 脳や脊髄からの運動指令により生じる筋肉の活動を電気信号として読み取り、弱くなつた運動指令を補うように麻痺のある筋肉に電気刺激を与えます。専用スイッチで、任意の電気アシストも出来ます。



ウォーカエイド

Walk-aide

- 歩行にあわせて、腓骨神経や前脛骨筋、腓骨筋などを電気刺激することで、尖足などの麻痺のある患者さんの歩行を改善します。
- 低周波でアシストしながら、足首のトレーニングも可能です。



ポポ

POPO

- ロボットや各種デバイス、装具なども併用しながら、体重免荷歩行練習が可能です。
- 充電式で、起立動作もアシストします。歩行器と同様に、場所を選ばずに歩行練習が出来ます。
- 脳卒中や脊髄損傷、下肢骨折、廃用など、あらゆる歩行練習のアシストデバイスとして使用可能です。



ホンダドライブシミュレーター

Honda Drive simulator

- 認知、判断、運転動作などの複合的動作を楽しみながら自動車運転練習することが出来ます。
- バーチャル画面で運転を体験します。走行時間は3~20分のコースを用意、難易度別コース、危険シーン構成も可能です。
- 運転中の視覚認知や判断に対する適応性や、ペダルワークなどの反応速度も計測出来、健常者運転データとの比較も可能です。



ネス

NESS H200

- 脳卒中や脊髄損傷、末梢神経障害、その他、運動機能障害の患者さんの上肢随意運動機能を促進する機能的電気刺激装置です。
- 特に前腕～手部に特化した機種で、脳や脊髄からの運動指令により生じる筋肉の活動を電気信号として読み取り、弱くなつた運動指令を補うように麻痺のある筋肉に電気刺激を与えます。



バイタルスティム

Vital-stim

- 低周波を用いた嚥下機能改善機器で、のどの筋肉に刺激を入れることができます。
- 筋の機能を客観的に評価でき、患者さんへのフィードバックも有効です。



ニューアシスト

New assist

- ロボットや各種デバイス、装具なども併用しながら、体重免荷歩行練習(BWSTTなど)が可能です。
- 患者の体重をバランスよく支え、100cmの免荷ストロークで、立ち上がり運動などの大きな動作練習にも使えます。
- 2Fリハビリテーションセンターでは、12mの天井フレームがあり、より長い歩行練習距離を確保しています。



フー

HUR

- 機能制限、能力制限がある患者さん、車いすユーザーでも利用できるフィットネスマシンです。
- メインサーバーにユーザー設定、プログラム設定をしておけば、ICリストバンドをかざすだけで、患者さんごとのプログラムを自動的に設定します。
- 運動履歴などもサーバーに蓄積しているほか、各マシンでの筋力測定も可能です。



ホンダ歩行アシスト

Honda Walking Assist Device

- 歩行時の股関節の動きを左右に内蔵したセンサーで検知し、モーターを駆動します。
- 股関節の屈曲による下肢の振り出し、股関節の伸展による下肢の蹴り出し動作を誘導します。
- 左右別々に細かな誘導設定が出来、脳卒中や不全脊髄損傷などのほか、下肢骨折や廃用の患者さんにも使用することができます。

